

(資料2) 所内公募型研究制度の実施状況

1. 平成19年度奨励研究

年度2回の募集により、基盤的研究2課題、先見的・萌芽的研究14課題、長期モニタリング2課題の計課題を実施した(このうち、前期募集分は前年度に課題採択された8件、後期募集分は本年度に課題採択された10件である)。

タイプ	課題 代表者	研究課題名	研究 期間	年度 予算額 (千円)	事前評価結果					評 価 人 数
					5 の 数	4 の 数	3 の 数	2 の 数	1 の 数	
(前期募集分)										
基盤的 研究 (継続)	梅津豊司	ジフェニルアルシン酸の発達影響に関する行動毒性学的研究	2年間 (18~19)	2,700	0	3	4	0	0	7
	佐竹潔	小笠原における河川環境の劣化と固有種の減少要因の推定に関する研究	2年間 (18~19)	2,000	0	2	4	3	0	9
先見的 ・ 萌芽的 研究	西村典子	内分泌攪乱環境化学物質の骨代謝への影響と毒性メカニズム	1年間	3,000	2	9	5	1	0	17
	伊藤智彦	ランゲルハンス細胞を用いた皮膚免疫に対する環境汚染物質の影響解析	1年間	3,000	0	6	11	0	0	17
	岡川梓	非競争的市場を仮定した経済モデルの開発と環境税制度の定量評価	1年間	2,500	0	6	7	1	0	15
	神田勲	風速スペクトルに基づいた大気汚染予測モデルの開発	1年間	1,000	0	4	11	1	0	16
				小計	14,200					
長期モニ タリング (継続)	富岡典子	霞ヶ浦エコトーンにおける生物群集と物質循環に関する長期モニタリング	5年間 (15~19)	6,000	0	4	4	0	0	8
	堀口敏宏	東京湾における底棲魚介類群集の動態に関する長期モニタリング	5年間 (19~23)	10,000	2	9	5	0	0	16
				小計	16,000					
(後期募集分)										
先見的 ・ 萌芽的 研究 (継続)	西澤智明	波長・偏光特性を同時活用した2波長偏光ライダーからのエアロゾル導出手法の開発	1年間	1,500	5	10	5	1	0	21
	中嶋信美	マリモの遺伝的多様性と保全に関する研究	3年間 (19~21)	2,370	5	9	6	1	0	21
	内田昌男	核実験由来放射性炭素トレーサーを用いた海洋微生物マクロコズム実験	1年間	2,981	2	12	4	1	0	19
	梶原夏子	繊維製品に含まれる添加型化学物質の使用時挙動の解明	1年間	3,000	3	10	7	2	0	22
	藤谷雄二	電気トリカルエアロゾルディテクターを用いた気相中ナノ粒子表面積の測定手法の検討	1年間	3,000	0	12	7	2	0	21
	小松一弘	光分解による水環境中DOMの変質	1年間	2,885	1	5	14	1	0	21
	白波瀬朋子	高分子材料中の添加物質の放出挙動と高分子軟化点温度の関係	半年	2,000	0	9	9	4	0	22
	伊藤昭彦	長期フラックス観測における温暖化影響の検出に関する予備的検討	1年間	2,700	0	9	7	5	0	21
	井上智美	水生植物の根からの酸素漏出速度を推定する新しい測定法の開発	2年間 (18~19)	1,200	2	7	2	0	0	11
	中村宣篤	基底膜形成を担う受容体のクローニングと基底膜培養基質作製への応用	2年間 (18~19)	1,500	0	3	5	0	0	8
(評価対象 課題、採択10課題)				小計	23,136					
				平成19年度合計	53,336					

2. 平成20年度特別研究

特別研究2課題を採択した。

タイプ	課題 代表者	研究課題名	研究 期間	年度 予算額 (千円)	事前評価結果					評 価 人 数
					5 の 数	4 の 数	3 の 数	2 の 数	1 の 数	
重点プログラム 関連	横内陽子	九州北部地域に発生した光化学大気汚染エピソードの原因解明のための観測 -モデル連携研究	3年間 (20~22)	20,000	7	9	3	2	0	21
ユニット基盤	今井章雄	湖沼における有機物の循環と微生物生態系との相互作用に関する研究	3年間 (20~22)	25,000	3	10	7	1	0	21
(評価対象○課題、採択○課題)				合計	45,000					

3. 平成20年度奨励研究

先見的・萌芽的研究11課題、長期モニタリング1課題の計12課題を採択・継続決定した。

タイプ	課題 代表者	研究課題名	研究 期間	年度 予算額 (千円)	事前評価結果					評 価 人 数
					5 の 数	4 の 数	3 の 数	2 の 数	1 の 数	
先見的・ 萌芽的 研究	(継続) 井上智美	水生植物の根からの酸素漏出速度を推定する新しい測定法の開発	2年間 (18~19)	1,200	2	7	2	0	0	11
	中村宣篤	基底膜形成を担う受容体のクローニングと基底膜培養基質作製への応用	2年間 (18~19)	1,500	0	3	5	0	0	8
	小計				2,700					
	細川剛	擬似基底膜基質を用いた気道上皮組織幹細胞の分化能力保持培養方法の開発	2年間 (20~21)	3,000	3	13	6	0	0	22
	林誠二	高窒素負荷を受ける森林集水域の林内環境が窒素流出抑制に及ぼす影響	2年間 (20~21)	3,000	4	9	7	1	0	21
	中路達郎	根圏の有機物組成・分解過程の非破壊モニタリング手法の開発 -短波長赤外ハイパースペクトル画像の利用-	1年間	2,000	3	11	6	1	0	21
	加藤秀樹	交通流シミュレーションを用いたエコドライブ普及施策の評価に関する研究	1年間	3,000	2	10	7	2	0	21
	武内章記	水銀同位体比の分析法開発と水銀の長距離輸送特性解明への応用	1年間	2,800	2	8	8	3	0	21
	小瀬知洋	縮合型リン系難燃剤の使用過程における分解に関する検討	1年間	3,000	1	10	8	3	0	22
	杉田考史	硝酸塩素を用いた極成層圏雲の不均一反応過程に関する研究	1年間	1,840	0	9	10	2	0	21
	西村典子	発生分化段階における核内受容体(AhR)の分化制御メカニズムと環境化学 物質ダイオキシンの毒性発現機構の解析	1年間	3,000	0	10	7	5	0	22
下野綾子	地域と連携し遺伝的多様性に配慮した希少植物の保全	1年間	2,000	2	5	10	5	0	22	
小計				23,640						
長期モニ タリング	(継続) 堀口敏宏	東京湾における底棲魚介類群集の動態に関する長期モニタリング	5年間 (19~23)	10,000	0	9	1	0	0	11
小計				10,000						
(評価対象○課題、採択・継続決定○課題)				合計	36,340					

【評価】

- 5 大変優れている
- 4 優れている
- 3 普通(研究の実施は可とする)
- 2 やや劣る
- 1 劣る